

平成21年度春 データベーススペシャリスト試験 分析速報

2009,4,20 (株) アイテック 情報技術教育研究グループ

1. 試験全体講評

新試験制度で初めての実施となった平成21年度データベーススペシャリスト試験について、午前Ⅱ問題は既出問題が多く、昨年と同等かやや平易な問題でした。午後Ⅰ記述式は、問1（正規化）、問2（DB設計）、問3（SQL）のいずれもボリュームが多く、昨年よりもやや難でした。午後Ⅱ論述式も解答量が多く、昨年よりもやや難だったのではないのでしょうか。

2. 午前試験講評

平成21年度の午前Ⅱ問題は、共通キャリアスキルフレームワークのコンピュータ構成要素、システム構成要素、データベース、セキュリティ、システム開発技術、ソフトウェア開発管理技術からほぼ満遍なく出題されました。従来通り、既出問題や類似問題が相変わらず多く出題されています。データベースでは、14問のうちSQLの2問が目新しい程度で、残りの12問は既出問題でした。難易度的には、データベースとセキュリティの一部がやや難だったものの、ほかは比較的平易な問題が多かったのではないのでしょうか。昨年に比べ、同等かやや平易な問題だったと思います。

3. 午後Ⅰ講評

平成21年の午後Ⅰ記述式は、問1がデータベースの基礎理論（正規化）、問2がデータベース設計、問3が変更履歴を記録するテーブル（SQL）について出題されました。

午後Ⅰ記述式は、3問中2問選択になり試験時間が90分に延長されたこともあり、いずれも、問題文のボリュームが増え、設問数も増えました。この点、試験センターが実施した試験制度説明会では、「解答の負荷を減らすために解答数を減らしたもので、問題の分量は増やさない」と言っていたのと矛盾します。

どの問題も、解くのにかなり時間がかかったものと思われます。3問の中では、問1、問2が昨年と同様の出題傾向ですが、問3は外結合が出題されず、SQLを中心に運用やDB設計を絡めたような問題でした。午後Ⅰ問題は、いずれも設問の一部に難しいものが見られ、昨年よりは難易度がアップしたと言えるのではないのでしょうか。

問1（正規化）は、昨年と同様の傾向で、関数従属性図の完成、成立しない関数従属性、第1正規形でない根拠、候補キー、正規形名とその根拠、タプル挿入時の問題点、正規化、空欄穴埋め、血液検査と尿検査が同一日に行えない場合に対処するための属性の追加などが出題されました。昨年よりもやや難の難易度と思われます。

問2（データベース設計）も、昨年と同様の傾向で、第2正規形ではない理由、第3正規形への分解、適切な主キーの指摘、“部品構成”テーブルの日付に関する制約の記述、“部

品”テーブルの再設計，部品区分によって決まる列（Y，N）の意味などが出題されました。問2も昨年よりもやや難の難易度と思われます。

問3（SQL）は，昨年と出題傾向が変わり，“顧客”テーブルを照合するSQL文の穴埋め，適用期間の連続をチェックするSQL文の穴埋め，先日付で変更する処理の結果と列値の記述，要望にこたえられない場合の記述，集計処理の評価について出題されました。SQL文自体は昨年よりも平易でしたが，そのほかを含めると，昨年並みかやや難の難易度でした。

4. 午後Ⅱ講評

平成21年の午後Ⅱ論述式（事例解析）は，問1がデータベース設計・運用に関する問題で，問2がデータモデル作成の問題でした。

問1は，久しぶりに運用について出題されましたが，運用に関する設問を除くと，データベース設計系の問題としては標準的な出題傾向でした。設問1では，昨年に引き続きデータモデルについても出題されました。難易度的には，ボリュームが多く，昨年よりもやや難だったのではないのでしょうか。問2は，平成19年度と同様の出題パターンでした（ただし，ゼロ表記は不要）。平成19年と同様に解答量が多く，データモデル作成に，ある程度習熟していないと難しかったかもしれません。難易度的には，昨年並みかややアップといったところではないのでしょうか。

問1は，銀行の届出印管理システムのデータベース設計・運用についての出題でした。設問1は，概念データモデルのサブタイプとリレーションシップ，“口座”と“届出印”テーブルへ追加する列名，追加すべきテーブルの構造，設問2は，届出印の検索手順，届出印を正しく照合できるか（○，×）とその理由，制約を追加する列とその内容，設問3は，案Aのディスク装置障害発生時の通常業務への影響と復旧方法（表への記入），バックアップ作業・管理の負荷又はレプリケーション設定の点で案Aが優れている理由について出題されました。昨年は設問3で性能評価が出題されましたが，今年は運用についての出題でした。そのほかの設問は，従来から出題されているパターンです。

問2は，カタログ通信販売を対象にしたデータモデル作成について出題されました。設問は，a～f欄に入れるエンティティタイプ名，データモデルに不足しているエンティティタイプ名とリレーションシップの追加，a～f欄及び追加したエンティティタイプの関係スキーマの記述について出題されました。販売管理システムが対象だったので，昨年のトレーサビリティ管理とは異なり，業務自体は，理解しやすかったかもしれません。

以上